

【FdData 中間期末：中学社会地理：農業】

【日本の農業の特色】

【小規模な農業】

【問題】(3 学期)

日本の農業について説明した次の文中の①, ②にあてはまる語句を, あとの[]からそれぞれ1つずつ選べ。

- ・アメリカの農業と比べると, 日本の農業の規模は(①)。
- ・日本の農産物の価格は輸入農産物よりも(②)。

[大きい 小さい 高い 低い]

【解答】① 小さい ② 高い

【解説】

【日本の農業の特色】

- ・小規模 → 輸入農産物より価格が高い
- ・機械化 → 人手がかからなくなった
↓
兼業農家(80%以上)

日本の農業は、アメリカの^{だいきぼ}大規模で^{きぎょうてき}企業的な農業と比べると、北海道をのぞいて規模の小さい自作農が多い。単位面積あたりの^{しゅうかくりょう}収穫量は多いが、1戸当たりの耕作面積がせまいために生産費が高くつき、日本の農産物の価格は輸入農産物よりも高い。日本の農業の土地利用は、東南アジアの国々と同じように水田の割合が高い。機械化の進んだ現在では人手を多く必要としなくなったため、他の仕事と^{けんぎょう}兼業する農家の割合が多い。1960年代以降、食生活の変化などにより、米の消費量は減少してきた。

[問題](1 学期期末)

日本の農業について述べた下の文章の①～⑦の()内から正しい方をそれぞれ選べ。

- 日本の農業は規模の①(大きい／小さい)自作農が多いことが特色である。また、単位面積あたりの収穫量は②(多い／少ない)ことも特色である。生産費が高いため、輸入農作物に比べ国産の農産物の価格は③(高い／安い)。
- 日本の土地利用は、東南アジアの国々と同じように水田の割合が④(高い／低い)。機械化の進んだ今では人手を多く必要と⑤(する／しない)。
- 他の仕事と兼業する農家の割合が⑥(多い／少ない)。
- 1960年代以降、食生活の変化などにより、米の消費量は⑦(増加／減少)してきた。

[解答]① 小さい ② 多い ③ 高い ④ 高い
⑤ しない ⑥ 多い ⑦ 減少

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本の農産物の価格が高い理由を簡単に書け。
- (2) 日本の農業のなかで、稲作は単位面積あたりの労働力が少なくてすむようになったが、その理由を簡潔に書け。

[解答](1) 1戸当たりの耕作面積がせまいために生産費が高くつくから。(2) 機械化が進んだため。

[稲作]

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本の米の生産・作付面積ともに全国の約4分の1を占め、日本の穀倉地帯となっている地域を、次の[]から1つ選べ。

[北海道地方 関東地方 東北地方
九州地方]

- (2) 政府は1970年より米以外の作物を作る転作を進めるなど、米作りを制限する政策を進めてきている。この政策を何というか。漢字で答えよ。
- (3) 「コシヒカリ」などの米を特に何というか。

[解答](1) 東北地方 (2) 減反政策 (3) 銘柄米

[解説]

[稲作]

東北地方: 全国の米生産の約4分の1

銘柄米: 「コシヒカリ」など

日本の農業の中心は稲作で、東北地方は全国の

しゅうかくりょう

収穫量の約4分の1をしめている。食生活の変

化によって、米の消費量が減り、米の需要量が生

じゅうりょう

産量を下まわる年も出てくるようになったので、

国の政策として、稲のさくつけ作付面積を減らす生産調整

せいさんちようせい

が全国各地で進められている。この政策を減反

げんたん

政策という。現在は味の良いめいがらまい銘柄米に人気が集ま

り、産地どうしの競争が激しくなっている。

[問題](後期中間)

次の文中の①～③にあてはまる語句を答えよ。

④は()内より適語を選べ。

日本の農業の中心は(①)で、(②)地方は全国の収穫量の約4分の1をしめている。現在は味の良い(③)に人気が集まり、産地どうしの競争が激しくなっている。また、日本はせまい農地にたくさんの肥料を使い機械化を進めた結果、単位面積あたりの収穫高が④(高い/低い)国になった。

[解答]① 稲作 ② 東北 ③ 銘柄米 ④ 高い

[問題](1学期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 米の生産調整について述べた次の文の①～③にあてはまる語句を下の[]からそれぞれ選べ。

食生活の変化によって、米の(①)が(②)を下まわる年も出てくるようになったので、国の政策として、米の(③)を減らす生産調整が全国各地で進められている。

[作付面積 需要量 生産量 品種]

(2) (1)に関連して、米の生産調整を行うための農業政策を何というか。

[解答](1)① 需要量 ② 生産量 ③ 作付面積
(2) 減反政策

[近郊農業・促成栽培・抑制栽培など]

[問題](2 学期期末)

次の文章の①～④に適語を入れよ。

園芸農業は都市向けに(①)・果実・花きなどを生産する農業であるが、このうち、大都市周辺で行う農業を(②)農業という。大都市から離れたところでは輸送園芸農業が行われ、群馬や長野の高原では涼しい気候を生かした(③)栽培が、高知や宮崎では温暖な気候を生かした(④)栽培が行われている。

[解答]① 野菜 ② 近郊 ③ 抑制 ④ 促成

[解説]

[園芸農業]

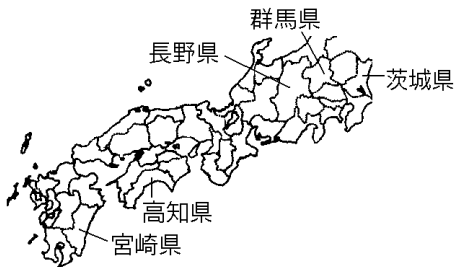
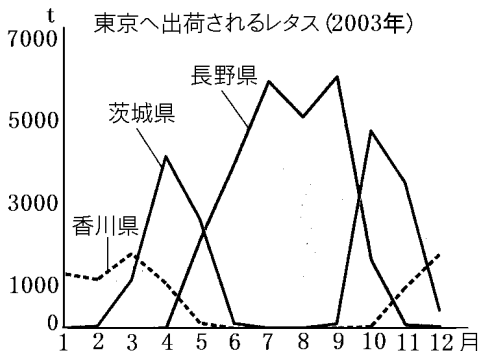
大都市周辺→近郊農業

遠隔地→冷涼な気候→抑制栽培

温暖な気候→促成栽培

都市向けに^{やさい}野菜・^か花き・^{かじつ}果実などを生産する農業を^{えんげい}園芸農業という。野菜など^{しんせん}新鮮さが求められる

作物は大消費地に近い場所でさかんに栽培^{さいばい}されている。このように大都市周辺でおこなわれる園芸農業を近郊農業^{きんこうのうぎよう}という。



レタスを例にとると、東京に近い茨城県^{いばらき}ではレタスの栽培がさかんである(近郊農業)。レタスは春と秋の季節に適した作物であるので、春と秋に茨

城県から東京市場へ出荷される。気温の上がる夏には栽培できないので、夏の間には茨城県からの出荷はほとんどなくなる。昔は、このように野菜の出荷される季節がそれぞれ決まっていた。

しかし、現在は、レタスは1年中店頭に並んでいる。これを可能にしたのは、高速道路や保冷トラックなどの輸送手段の発達であった。標高が高く、夏でも涼しい気候を利用して、長野県ではレタスの栽培を行い、高速道路を使って東京まで短時間で運んでいる。長野県や群馬県の高原では夏の涼しい気候を利用してレタス・キャベツ・はくさいなどを出荷する高冷地農業がさかんである。涼しい気候を利用して収穫・出荷を(春よりも)遅らせるという意味で抑制栽培とよんでいる。

もう一度グラフを見ると、冬の時期には香川県からの出荷が多いことがわかる。香川県では、冬でも暖かい気候を利用してレタスを作る促成栽培を行っている。

促成栽培がとくにさかんなのは、高知平野と宮崎平野である。温室やビニールハウスのような施設を使って野菜(なす・きゅうり・ピーマン)などの促成栽培をおこなう施設園芸農業がさかんである。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 大都市の周辺で市場への近さを生かして農産物を新鮮なうちに市場に出荷する農業を何というか。
- (2) 高冷地などで、冷涼な気候を利用して出荷時期を遅らせる栽培方法を何というか。
- (3) 宮崎平野や高知平野で見られるビニールハウスを使って野菜の生育を早める栽培方法を何というか。
- (4) (3)のようにビニールハウスなどを使った園芸農業を何というか。

[解答](1) 近郊農業 (2) 抑制栽培 (3) 促成栽培
(4) 施設園芸農業

[問題](1 学期期末)

施設園芸農業の特色はどういうところか。簡潔に書け。

[解答]ビニールハウスなどを使って野菜や果実の栽培を行うこと。

[問題](後期中間)

大都市圏から遠くはなれた高知平野や宮崎平野では、促成栽培の普及によって大都市向けの農産物が作られるようになった。この「促成栽培」とはどのような農業か説明せよ。あわせて、この栽培方法の利点について説明せよ。

[解答]暖かい気候を利用して野菜などをビニールハウスなどで栽培し、出荷時期を早めるくふうをした農業を促成栽培という。高い価格で売れるという利点がある。

[問題](3 学期)

抑制栽培とは何か。簡潔に説明せよ。

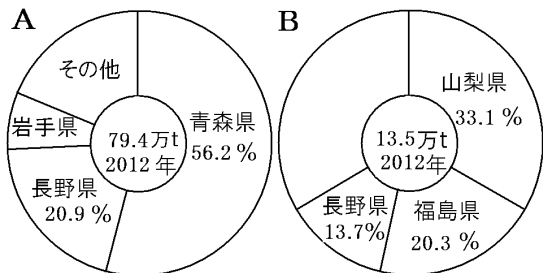
[解答]涼しい気候を利用して野菜などを栽培し、収穫・出荷を遅らせる栽培方法。

[果実]

[問題](後期中間)

下のグラフのA, Bにあてはまる農作物を次の
[]からそれぞれ選べ。

[ぶどう りんご もも]



[解答]A りんご B もも

[解説]

各果実の生産上位3県は次の通りである。

りんご(2012年):青森県(56.2%),長野県(20.9%),
岩手県(6.1%)

みかん(2012年):和歌山県(19.2%),愛媛県
(15.3%),静岡県(14.5%)

ぶどう(2012年):山梨県(24.6%),長野県(15.3%),
山形県(10.2%)

もも(2012年):山梨県(33.1%),福島県(20.3%),
長野県(13.7%)

[問題](2学期中間)

日本各地の果実栽培の生産量上位3位の都道府県の表を見てA~Dにあたる果実の名前を書け。

	第1位	第2位	第3位
A	山梨県	長野県	山形県
B	和歌山県	愛媛県	静岡県
C	青森県	長野県	岩手県
D	山梨県	福島県	長野県

[解答]A ぶどう B みかん C りんご D もも

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc3/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com